



■守谷慶友病院
〒302-0118 茨城県守谷市立沢 980-1
TEL:0297-45-3311 FAX:0297-45-4541



■ひがしクリニック慶友
〒302-0108 茨城県守谷市松並 1630-1
TEL:0297-48-6001 FAX:0297-45-3450



■伊奈クリニック
〒302-2307 茨城県つくばみらい市板橋 2243-1
TEL:0297-20-7755 FAX:0297-58-5507



病院概要

■病床数

178 床
(一般病床 110 床 / 地域包括ケア病床 10 床 / 障害者病床 58 床)

■併設施設

つくば血管センター・バーシャー病研究所・つくし保育園
健康増進施設 K-FIT・人工透析 40 床

■設置医療機器

クラス 1000 手術室、脳外科手術用顕微鏡、鏡視下手術機器（外科、呼吸器外科手術）、泌尿器科手術用レーザー（尿路系結石破碎、前立腺切除）、ELVeS レーザー 1470（下肢静脈瘤治療）、MRI、CT、CTガイドデバイス TARG（ラジオ波）、マンモグラフィ、マンモトーム、ESWL（体外衝撃波結石破碎装置）等

■診療科目

【守谷慶友病院】
総合診療科・内科・消化器内科・循環器内科・呼吸器内科・腎臓内科
糖尿病内科・神経内科・外科・脳神経外科・血管外科・乳腺外科
泌尿器科・呼吸器外科・禁煙外来

【ひがしクリニック慶友】

総合診療科・糖尿病内科・泌尿器科

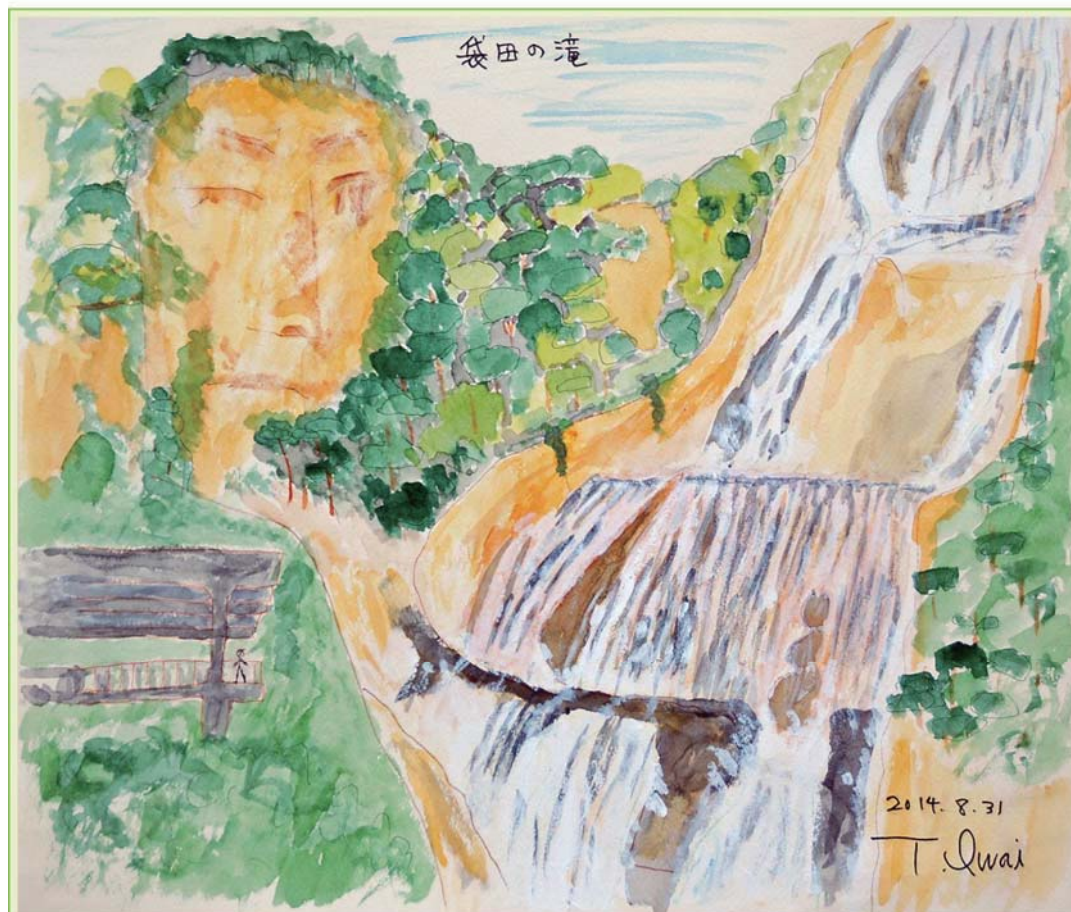
【伊奈クリニック】

内科・小児科



関連施設

施設名	住所	電話番号
介護老人保健施設 ダ・ジャーレもりや	守谷慶友病院内	TEL : 0297-20-6616
居宅介護支援事業所 サンタ	ひがしクリニック慶友内	TEL : 0297-46-0404
在宅介護支援センター わたぼうし	ひがしクリニック慶友内	TEL : 0297-46-2002
看護ステーション たんぽぽ	ひがしクリニック慶友内	TEL : 0297-45-3540
訪問介護事業所 コスモス	ひがしクリニック慶友内	TEL : 0297-45-8222
通所リハビリテーション ダ・ジャーレもりや	ひがしクリニック慶友内	TEL : 0297-45-7733
短期入所療養介護 ダ・ウィンチ	ひがしクリニック慶友内	TEL : 0297-48-6002
通所介護事業所 ビイ・ディ・ジェイ伊奈	伊奈クリニック内	TEL : 0297-20-7272
居宅介護支援事業所 ビイ・ディ・ジェイ伊奈	伊奈クリニック内	TEL : 0297-47-6078
サービス付き高齢者向け住宅 はうすステーション ゆめみの	〒302-0033 取手市米ノ井 165-1	TEL : 0297-86-6070
居宅介護支援事業所 ゆめみの	はうすステーションゆめみの内	TEL : 0297-86-6073



袋田の滝は、日本の三大瀑布の一つとされている茨城の誇る名瀑である。
地層は古く 1500 万年の崖に出来た滝である。ライバル華厳の滝はせいぜい 2 万年の地層である。格がちがうのである。

長さ 120 メートル、幅 73 メートル、4 段の構造で、下からは全体を見えない。

そこで 2008 年に全体を見渡せる展望台ができ、エレベーターである。迫力は落ちるが努力は認める。

誰も見えないと思われる左の崖に岩が露出している。古い岩盤である。

よく見ると人の顔にみえないこともない。

アメリカ合衆国 4 人の大統領の顔を刻んだラッシュモア山を思い出させるような自然の様（さま）に面白味を感じた。

こればかりは行って、見てみないとわからない。

チャンスがあったら是非見上げてごらん、滝の横を！



みどりの森 創刊にあたって

院長 今村 明

守谷慶友病院は、昭和 63 年 7 月、4 人の医師と約 100 人の職員によりその産声を上げました。当時の守谷市は、人口約 4 万人足らずで、現在の約 3 分の 2 にも満たない程でした。慶友病院も現在の東病棟のみで、ベッド数約 110 床の小病院としてスタートしています。

その後、平成 14 年 12 月に伊奈クリニックを開院し、平成 22 年 10 月には、ひがしクリニック慶友を開院するとともに、老人保健施設ダジャーレ守谷を縮小しつつ、現在の西病棟を入院施設とし、計 178 床に増床、現在に至っています。この間、守谷市自体も発展を続けてきたのは周知の事実ですが、地域が発展しつつ急速に変化するという事は、求められる医療の形態も複雑に変化するという事でもあります。その変化に対応するために我々は様々な模索を繰り返し、決して真直ぐな道ではありませんでしたが、何とか今まで歩んで来ました。

平成 22 年 4 月には、つくば血管センターが併設され、この地域では行われていなかった最先端の治療も開始され、県外からの患者さんも多く来て頂くようになっています。末梢血管の病気は、実は糖尿病、腎不全、高血圧等様々な内科的な疾患と関連しており、これからの重要な役割を果たして行く事でしよう。

また、当院では開設当初より泌尿器科の診療を行っていましたが、この地域では泌尿器科医も少なく、特に現在では尿管結石の治療に力を入れて、地域に少しでも貢献できるような切磋琢磨しています。さらに、我が国で最も重要な疾患の一つである癌ですが、当然、この地域でも対応が必要な疾患であります。

当院では、平成 14 年より先進的な医療である、肝臓癌以外の癌、特に肺癌に対するラジオ波治療に取り組み、広い地域の患者さんから評価を

得ております。その他、消化器癌では腹腔鏡手術を積極的に取り入れつつ、肺癌に対しても対応できるようにしています。癌に対しては、外科的治療ばかりでなく、早期発見も重要であり、熟練した医師による内視鏡検査を行っています。他に、乳癌、肺癌に関する精密検査は当院の得意分野となっています。

また、昨年より脳外科を開設し、地域でも重要な疾患である脳血管疾患に対しても対応できるようになりました。特に、この地域ではあまり行われていなかった脳動脈瘤に対する治療に関しては、熟練した専門医を迎え手術が行われています。その他にも、病院として充実を計っている分野が多々ありますが、常に地域を俯瞰し、時には守谷に留まらず、広い範囲での医療を見渡して、何が必要なのか、何ができるのかという事を常に感じながら医療貢献ができるようにしなければならぬと思っています。

今後、さらに高齢化が進み、様々な医療需要が増加すると思われます。しかし、国の方針は医療費削減のために、入院期間の短縮、ベッド数の削減等に力を入れており、思うような医療提供ができ難い状況にあるのもまた事実です。このような環境では、地域での医療機関、介護関連施設との連携が重要であり、地域連携という面でもさらに力を入れなければなりません。また、地域連携を行う際、ご家族との連携をこれまで以上に大事に行かなければならないと思っております。

医療法第 1 条の 2 には、医療提供の理念として、治療のみならず、予防およびリハビリテーションの適切な提供が挙げられています。

今後も、地域に適応した良好な医療提供が行えるよう努力して行く所存であります。そのために、皆様のご意見、ご批判を頂きつつより開かれた病院を目指す事も重要であると思っておりますので、今後とも何卒宜しくお願い致します。



平成 27 年度守谷慶友病院脳神経外科の診療体制について

日々、地域医療に関わっていらっしゃる先生方におかれましては、守谷慶友病院への御協力、感謝申し上げます。

当院に脳神経外科が発足し、27 年 5 月に一年が経過しました。現状の担当医師としては 5 名です。

基本姿勢として地域医療施設との連携を密にし『連絡、報告、相談』を大切にしたいと考えています。

今後、地域のストローク・センター設立に準備をすすめます。先生方には引き続き御理解、御協力をお願い致します。

何なりとご意見、ご批判宜しく願い申し上げます。

【所属医師】

稲葉 泉	脳神経外科部長 日本脳神経外科学会専門医、同評議員、 日本脳卒中学会専門、 元世界脳神経外科学会脳血管障害部門委員 2010 アジア脳神経外科学会最優秀賞
丸野 透	脳神経外科医長 日本脳神経外科学会専門医、同評議員
三木 保	東京医科大学脳神経外科教授（非常勤）
相澤仁志	東京医科大学神経内科教授（非常勤）
青柳 滋	茨城医療センター医局員（非常勤）

以上のスタッフにて脳神経外科診療を充実させてまいります。

脳神経外科手術件数	H26.6～H27.6	件数
脳動脈瘤頸部クリッピング		12
脳動脈瘤被包術		1
頭蓋内腫瘍摘出術 その他のもの		1
顔面痙攣手術（顔面神経減圧手術）		1
水頭症手術シャント術		1
頭蓋形成術		1
慢性硬膜下血腫穿孔洗浄術		13



新任医師紹介

4 月 1 日より、脳神経外科に 丸野 透医師が常勤医として勤務することになりました。どうぞよろしくお願い致します。

経歴	昭和 62 年 東京医科大学卒業(医師国家資格取得) 平成 6 年 筑波大学附属病院レジデント終了 以後、筑波メディカルセンター病院、筑波記念病院、宗仁会病院に勤務し、丸野医院を開設
得意な症例	脳血管障害
一言	今までの経験をもとに少しでも皆様のお役に立てればと思っています。よろしくお願いいたします。



脳神経外科 部長 稲葉 泉

治療方針について・・・

- 1)救急体制について
可及的速やかに対応致します。
尚、2、3 次救急等、状況を鑑み東京医科大学茨城医療センター等に転送させて頂く事もあります。
(今後、地域基幹病院同士の連携を模索、検討する必要があります。
当院においてはストローク・センターに相当する更なる充実が必要と考えております)
- 2)日常診療について
午前の外来診療とさせて頂きますが、ご相談により柔軟に対応いたします。また手術患者のみならず様々なご相談をお受けいたします。
また神経内科医との連携を強化し活用致します。パーキンソン病などの神経難病は金曜午後(相澤医師)にご相談をお願いします。
- 3)頭部画像診断について
各種頭部画像診断をお受け致します。頭蓋単純撮影、頭部 CT、MRI の読影は脳外科専門医が行います。
撮影画像(CD-R)もお渡しする場合があります。
- 4)脳神経外科適応疾患について
Ⅰ 頭部外傷、多発外傷（救急）、眼窩底骨折(ブローアウト骨折)：急性期手術適応はありません。
Ⅱ 脳卒中(特に亜急性期、慢性期。超急性期は東京医科大学茨城医療センター等へ転院を考慮致します)
Ⅲ 無症候性脳血管病変、未破裂脳動脈瘤、脳動静脈奇形、頸動脈狭窄症、モヤモヤ病
Ⅳ 脳腫瘍、髄膜腫、聴神経腫瘍、転移性脳腫瘍、脳下垂体腺腫、神経膠腫(化学療法併用にて対応しかなる場合があります)
Ⅴ 水頭症に伴う認知症(アルツハイマー型認知症は対応し得ない場合があります)
Ⅵ 顔面痙攣、顔面痛(三叉神経痛)
Ⅶ 小児脳外科疾患は対応出来ません。(小児科医不在にて、ご理解を頂きます)
5)当院の脳ドックは日本脳ドック学会認定施設です。
予防医学に貢献致します。

※くも膜下出血の予防を目的に未破裂脳動脈瘤手術を積極的に行っています。



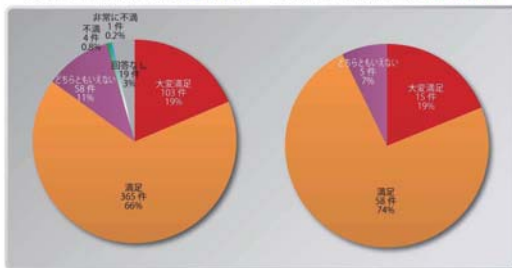
平成 27 年 患者満足度調査について

本年 2 月に患者満足度調査を実施いたしました。

今回は外来 667 人（期間 1 週間 配布率 60% 回収率 97%）、入院 79 人（期間 4 週間 配布率 62% 回収率 48%）の方からご回答いただきました。結果、8 割程度の方から満足以上とご回答いただき、過去の満足度調査等と比較すると満足以上の比率が上向いておりました。お褒めの言葉も多数いただき、大変嬉しいことでした。

しかしお叱りやご提案も多数いただきました。特に、プライバシー保護、職員個々の態度や技術の差、トイレや診察室などの施設設備に、多くの課題があることを確認いたしました。
一朝一夕に解決する課題ばかりではありませんが、患者さんに少しずつでも良い変化を実感していただけるように、またひとりでも多くの方に「たいへん満足」と言っていただけるように、職員一同取り組んでまいります。

全体的な満足度(外来) 全体的な満足度(入院)



接遇委員会